

就職内定率 一次内定 96.6%

コロナ禍において一抹の不安があった求人数も12月現在まで2031名の求人があり、3年生の企業先選択において大きな影響はなかったといえます。しかしながら、例年は夏休みに行われる応募前見学会はほとんどの企業でコロナの影響により実施ができず、リモートによる職場見学会や分散しての説明会となっていました。3年生は、夏休みは補習や面接練習、履歴書書きに費やしました。その結果、一次内定率は96.6%という高い数字を記録しました。残念ながら、受験企業から内定をもらえなかった生徒もすぐに気持ちを切り替え、担任との進路面談を綿密に行い、本当に希望する進路を見つけることができました。進学を希望した生徒も自分の希望した学校から合格通知をもらい、クラス全員が進路決定することができました。

次に続くのは後輩の1、2年生です。2年生については、コロナの影響はまだまだ終息が見えず、今年よりも高いハードルが待っていると危険予知しておきましょう。採用試験のハードルを乗り越える準備は試験の直前からではありません。今、すでに始まっているのです。

3年生が進路報告会を行いました。

12月6日(月)の1、2限に3年生が1、2年生に対して進路報告会を行いました。例年行っているこの報告会では3年生から進路決定に向けての心構えや注意点、1、2年生のうちから取り組めること等のアドバイスをしてくれました。後輩たちからも質問や熱心にメモをする姿が見受けられました。良い伝統を継承して後輩たちも希望進路達成に向けて頑張りましょう。



(模擬面接の様子)

2年生 インターンシップ無事終了

11月17日(水)、18日(木)に2年生対象にインターンシップが行われました。日田市・玖珠町の機械系製造業、整備工場など17社に受け入れの協力をお願いし、機械科2年生36名が2日間の日程で就業体験を行いました。生徒たちの感想には、「大きな工場、機械に驚いた。」「従業員の方々が優しく教えていただき、また作業の手本が手際よく感動した」「5Sや危険防止のことについて再確認できた。」「学校のレポートの大切さを学んだ」「普段では経験できないことができた。」「一日立ち仕事はとてもしつかった。」など体験後の感想文には、他にも将来に向けた前向きな意見が多く見られました。今回の貴重な体験を今後の学習活動や進路選択に生かしましょう。



1年生 外部講師招へい授業

12月15日(水)5、6限、会議室において1年生に向けた外部講師を招へいした授業が行われました。テーマは『5S実践講座』、講師は、(株)シンダイ大分工場 工場長清瀧氏・立花氏にお願いし実施されました。工場実習である工業技術基礎や日常生活の中で指導されている5S活動が実際の製造現場においてどんな活動をしているかを聞くことが目的です。また、会社説明も行われ、地元企業を知る良い機会となりました。



機械科は生徒満足度100%を目指します!